

その他の土木工事業における整地・運搬・積み込み用機械を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	10~11	造成工事の後片付けの為、鉄板をトラックに積込作業していた。クレーン式バックホウで吊り上げたところバランスを失い、バックホウのアームに手を強打した。結果、右手小指付根を骨折した。	49	—
5	16~17	資材置場にて壊したコンクリート片を潰して一定量溜めてトラックに積む作業をしている時に、積み込み機械の旋回範囲内に作業員が入りコンクリート片に支柱が付いたものがバケットからはみ出していて、作業員の服に引っ掛かり、転倒したところにあったU型のコンクリートにぶつかり、腕を負傷した。	58	1~9
5	16~17	農道拡張工事による残土整地中、農道中央にあるバックホーの横を右側よりすり抜けようとしたところ突然バックホーが前進し、左足をキャタピラに轢かれる。	73	10~29
6	7~8	自社給油スタンドでの給油後、給油カードを事務所に返却するために助手がモーターグレーダーより降りて事務所に返却しに行っている間に、被災者が所用の為にキャビンより降りた際に足を滑らせて転落し、失神しているのを助手が発見したものである。	33	30~49
7	10~11	納入予定の建設機械の運搬作業中に、建設機械を中型トラックに積み込む際に横滑りし、重機が転倒しそうになり、被災者が転落し、地面に転倒して足を負傷した。	46	1~9
10	11~12	墓石の解体中に出たコンクリートガラを二本の足場を引いた階段を重機を使い運んでいたところ、コンクリートガラが崩れ重機がバランスを崩し、階段下へ重機が落ちる寸前に、巻き込まれないように飛び降りた。この際に右肩から落ち負傷した。	56	1~9

12	9~10	駐車場改修工事にて、路盤材敷設作業中、バックしてきたバックホーに左足首を踏まれ負傷した。	17	10 ~ 29
12	13~14	民間依頼の仕事でタイヤショベルが必要になり、他社から借りるために車に乗って取りに行った。タイヤショベルを借り、それに乗り林道を運転していたとき、バックしようとして後輪が滑り、谷側にタイヤショベルごと転落した（高さ1.5m位、半回転して横転）。なお、ヘルメットとシートベルトは着用していた。	44	1 ~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html